梅檀

双葉南小学校だより
発行日2011，5，27
№　1
発行責任者　末永幸弘

震災を乗り越えて

3月11日の震災から76日が経過しました。みなさん、お元気でしょうか。保護者のみなさん、児童のみなさん、避難生活も二か月以上が経ち、大分落ち着かれたことと思います。双葉南小学校も震災以来、日々変化する情勢の中、子供たちの安全確認と動向把握に努めてきました。

あの日以降の学校の動きを振り返ってみたいと思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

3月11日当日

地震当日、あの時間は、校舎のワックス掛けでした。子供たちは、普段の訓練では、机の下に隠れますが、その机は廊下に出してあり、じっと、教室で揺れに耐えました。揺れがおさまり、すぐ外へ避難しましたが、下の校庭には大きな地割れ、体育館脇にじっと身を潜めて余震のおさまるのを待ちました。中には泣き出す子、担任にしがみつく子、地震の恐怖で震える子が大勢おり、担任は必死に声をかけていました。幸い在校していた児童に怪我はなく、気になったのは既に下校した一年生でした。

保護者の方への子供たちの引き渡しと安否確認が始まりました。中にはなかなか連絡がとれず、最終的に全員の引き渡しが完了したのは、夜九時を過ぎていました。

この間に、学校の体育館へは、地域の方が避難して来ました。特に、双葉高校は被害が酷かったということで、校長先生より連絡があり、部活中だった双高生が大勢避難してきました。

委員会より、避難者のための炊き出しの話がでたころ、原発の事故の第一報が入りました。「双葉南小は3キロ圏、直ちに中学校か、北小へ避難するように」

避難してきた地域の方、双高生へ中学校へ移動をお願いし、双葉南小学校教職員は、双葉北小学校へ避難者支援のため移動しました。

北小の校庭は車でいっぱい、大勢の避難された方がおり、炊き出しの世話などで一夜が明けました。明けて12日、日の出時刻は5時19分だったかと思います。

翌日からの北小での手伝いの当番を決め、日の出を待って教職員は、自宅へ戻りました。帰宅途中、この地震の大きさ、被害の甚大さを目の当たりにし、愕然としました。

双葉南小校庭の地割れ

3月12日以降

翌日には、各町村、原発事故の避難指示でそれぞれ避難が開始され、学校としても安否確認が最大の仕事となりました。教育委員会では、取り敢えず、23日までの休校措置が決定しました。

普段教職員は、個人情報の取り扱いには十分注意し、名簿などは持ち歩きません。しかし、北小で別れる際、保護者の緊急連絡先の入った名簿を持参しました。後の連絡に有効だったと思われます。また、一月から開始していた一斉メール配信も役立ちました。

16日配信メール

皆さん、無事避難できていますか。大変ですが、学校再開できることを信じて、頑張りましょう。学校としては、とりあえず23日まで休校。担任と連絡とれる方は、担任へ居場所を知らせてください。

18日配信メール

皆さん、元気ですか。ご自分の体大事にして下さい。双葉町は、明日10：00川俣町から埼玉スーパーアリーナに移動します。児童生徒は、無期限の休校となります。

また、双葉の地へ元気に戻る日を信じて頑張りましょう。

南小の児童の多くは川俣町へ避難しており、この一週間は、散り散りになった児童の行方を把握することと、児童を励ますことに教職員は専念しました。教職員も全員被災者、それぞれままちまに避難し、連絡は携帯電話、メールでした。本当に混乱した期間でしたが、南小では、26日時点で97％の児童動向が把握できていました。

21日配信メール

皆さん、お元気ですか。体調管理に十分気を付けてください。

教育委員会からのお知らせです。

①終業式、卒業式は中止です。

②入学式は中止の予定です。

③避難先における転入学について個別の避難先で転入希望の方は最寄りの学校、役場委員会へお問い合わせください。どこの公立学校でも速やかに受け入れて頂けるようになっています。

23日配信メール

避難所での生活も10日を超えましたが皆さんお元気でしょうか。本来なら本日は修・卒業式の予定でした。証書は渡せませんが、42名の卒業と、151名の修了を認定いたします。それぞれの場所でお子様の未来を信じ、ご家族で進学、進級を祝して頂きたいと思います。22日現在、次の方の避難先が不明です。もし、ご存知の方がありましたら、担任か下記本部へお知らせください。5年○○○さん、1年○○○○さん、3年○○○さん、3年○○○○さん、3年○○○○○さん、2年○○○さん、2年○○○○さん　連絡先：担任又は本部直通電話：048-601-1501（1501～1503）尚、本校の児童数は193名ですが、県外避難139名、県内避難48名、不明6名という状況です。

卒業生へメッセージ：インターネットで見てください。http://suechanvip.web.fc2.com/aisatu.htm

混乱も少し収まり、年度末を迎え最後のメールを発信しました。

28日配信メール

震災以来18日が経ちました。お子様、保護者の皆様、お元気でしょうか。

双葉町としての避難場所も今週、埼玉県加須市に移転する予定です。それぞれ各自避難されている保護者の皆様には、次年度のお子様の就学先について、お手続き頂いているところだと思います。避難先の教育委員会にご相談ください。住所を移転しないで、転入できる措置（区域外就学）もあります。

3月中に手続き頂いた方が、4月スムーズに転入できるかと思います。お知らせです。教員の異動ですが、現在保留になっております。但し、講師の先生の異動は予定通り実施されます。南小では、次の三名の教員が対象となります。

久保田絢乃（富岡一小へ）増田弘子（引き続き双葉南小）山田菜穂子（真野小）2年2組の連絡は、今後笠井教諭がとります。

現在の動向

埼玉県６２名（騎西小５３名）　福島県５１名
新潟県２１名　茨城県１０名　神奈川県９名
東京都７名　富山県６名　栃木県５名　千葉県５名　島根県３名　群馬県３名　静岡県３名
山形県２名　宮城県２名　鹿児島県２名
大分県２名　青森県１名　大阪府１名
国外２名　　（２３年度予定児童１９７名）

教員は、県内各地に兼務という形で配置されました。尚、県内の連絡所として、リステル猪苗代に２名の教員（田中、齋藤）が現在常駐しています。